

# 平成29年度事業報告について

(平成29年7月1日から平成30年6月30日まで)

## 1 役員会等の開催

### (1) 評議員会

#### ①第1回評議員会

日 時：平成29年7月10日（月）

場 所：郡山市「ホテルハマツ」

出席者：鈴木良治、鈴木和栄、大河原孝志、草野秀夫、渡部龍一、佐藤清孝  
以上6名

決議事項：①評議員長の選任について

評議員長に鈴木良治氏が選任された。

報告事項：平成29年5月26日開催の理事会において議決承認された次の5件について報告を行い了承された。

①平成28年度収支補正予算

②平成29年度事業計画

③平成29年度収支予算

④組合運営貸付金・積立金

⑤短期借入金

#### ②第2回評議員会

日 時：平成29年9月7日（木） 書面評決によるみなし決議・みなし報告

評議員、理事、監事の定款の規定による任期満了に伴う選任並びに平成29年8月23日理事会において承認された平成28年度事業報告、平成28年度収支決算について報告し、了承された。

#### ③第3回評議員会

日 時：平成30年3月30日（金） 書面評決によるみなし報告

現役員のうち平成30年3月31日付けで定年退職する自治体職員の後任者の選任が決議された。

### (2) 理事会

#### ①第1回理事会

日 時：平成29年8月23日（水）

場 所：郡山市「ホテルハマツ」

出席者：理事 佐藤嘉秀、高木桂一、小貫忠男、遠藤光一、磯貝 信  
監事 齋藤 隆、滝沢一美

決議事項：①平成28年度事業報告について

事務局（案）のとおり承認された。

②平成28年度収支決算について

事務局（案）のとおり承認された。

③評議員会の開催について

当日議決承認された平成28年度事業報告と平成28年度収支決算についての評議員会への報告について、みなし報告（書面報告）により平成29年9月中に行うことが承認された。

その他：協会理事長賞の表彰

理事会議案審議の前に、平成29年度理事長賞の表彰式を行い、会員市町村職員1名の表彰を行った。

②第2回理事会

日時：平成29年9月14日（金）、書面表決によるみなし決議

平成29年9月7日（金）、理事に選任された遠藤光一を代表理事に選任しました。また、同じく選任された磯貝 信を業務執行理事に選任するとともに常務理事に選任した。

③第3回理事会

日時：平成30年2月5日（月）

場所：郡山市「ホテルハマツ」

出席者：理事 五十嵐 守、佐藤嘉秀、高木桂一、小貫忠男、遠藤光一

磯貝 信

監事 齋藤 隆、滝沢一美

報告事項として、定款第32条第2項に定める代表理事、常務理事の職務執行状況について了承をいただくとともに、現役員のうち平成30年3月31日付けで定年退職する自治体職員の後任者を選任する評議員会を開催することについて承認された。

④第4回理事会

日時：平成30年4月1日（日）、書面表決によるみなし決議

平成30年3月30日（金）、理事に選任された室井良文を代表理事に選任した。

⑤第5回理事会

日時：平成30年5月23日（水）

場所：郡山市「ホテルハマツ」

出席者：理事 五十嵐 守、浜津佳秀、高木桂一、小貫忠男、室井良文

磯貝 信

監事 齋藤 隆、滝沢一美

平成29年度収支補正予算、平成30年度事業計画、平成30年度収支予算、評議員会の開催、組合運営貸付金・積立金、事務所建設積立資産について原案どおり承認された。

⑥第6回理事会

日時：平成30年6月25日（月）、書面表決によるみなし決議

渡部評議員より辞任の申し出があったことから、後任者を選任する評議員会の開催について承認された。

(3) 監事による監査

日時：平成29年8月8日（火）

場所：（公財）福島県区画整理協会会議室

出席者：齋藤 隆、滝沢一美

その他の出席者：磯貝常務理事、事務局職員4名

監査の内容：

平成28年度の理事の職務執行並びに平成28年度事業報告と平成28年度収支決算について、事業報告書と収支決算書及び預金通帳、国債等の証券を確認し、

関係する計算書類（貸借対照表、正味財産計算書、財産目録等）を検討した結果、事業報告は法人の状況を正しく示しており、計算書類は適正に示されていることが確認された。

## 2 各種事業の実施

2020年度を目途にした「中期経営ビジョン」に掲げた2本柱、「復興まちづくりのさらなる市町村支援」並びに「区画整理事業等の推進支援」をすすめるため、新たに総合的な窓口である「まちづくり相談室」を設置し、公益財団法人として定款に定める「都市計画に基づく事業の促進と向上発展に努め、良質な市街地の形成を図り、もって公共の福祉に寄与する」ことを目的として、次の事業を実施した。

### (1) 都市計画に関する調査・研究事業

県及び市町村、土地区画整理組合等が行う都市計画に基づく事業を支援するため都市計画に関する調査及び研究、情報提供等を行うとともに、県土復興まちづくりの新たな展開支援のため次の事業を実施した。

#### ① まちづくり構想の展開と実現に向けた総合支援

市町村のまちづくりを総合的に支援する目的で設置した「まちづくり相談室」の事業により、講習会等の開催や相談に対するきめ細やかな対応を行うとともに、市町村の多極ネットワーク型コンパクトシティのまちづくりに係る計画策定業務支援等に向けた活動を行った。

#### ② 土地区画整理事業研究会等への参加、情報収集

（公社）街づくり区画整理協会一部会（地方協会による組織）、各種セミナーなどを通じて、土地区画整理に関する最新の動向を把握するとともに、3回目となるまちづくり3県サミット（岐阜、鹿児島、福島）を本県で開催し各地域の最新情報を収集し、会員への情報提供を行った。

#### ③ 専門図書の提供・貸出

協会が保有している土地区画整理事業など街づくりに関する専門図書のデータベース化をさらにすすめ、協会ホームページを通して利用者の利便性の改善に努めた。

データベース件数 510冊

#### ④ 土地区画整理事業等に関する記事を掲載している月刊誌「区画整理」を購入し、会員市町村等に無償配布を行った。

#### ⑤ 協会だより、ホームページ等により街づくりに関する情報の提供を行った。

「協会だより」を継続発行し、ホームページ・SNSでの発信力を高めるため、ホームページについては見やすさに重点を置いた改善を行い、土地区画整理事業の仕組みや県内区画整理事業地区の保留地情報だけでなく、復興整備事業や各地のまちづくりに関連した取り組みについても掲載した。

### (2) 土地区画整理事業等に関する業務の受託及び支援事業

土地区画整理の専門的な技術者の不足する市町村や組合等が施行する土地区画整理事業等を円滑に推進するため、土地区画整理事業等に関する諸業務の受託・発注者支援、無償で対応する相談

業務、土地区画整理組合への運営資金の無利子貸付や福島県が進める復興公営住宅整備事業の受託などの事業を行った。

① 土地区画整理事業の受託支援

市町村並びに土地区画整理組合が実施している土地区画整理事業等を受託し、基礎調査、事業計画、換地計画、出来形確認測量、換地処分、土地区画整理登記といった諸業務にきめ細やかな対応を行った。

受託件数： 24件

② 復興土地区画整理事業の受託支援

地震と津波によって被災した市街地において、一体的な都市基盤の再編、再整備を行い、安全でより機能的な市街地の再生を目指す復興土地区画整理事業の総合的業務受託と支援を実施した。

受託件数： 7件

③ 福島県復興公営住宅整備事業の受託支援

原子力災害により避難を余儀なくされている方々への住宅整備を完了させるため、ひき続き宅地開発、造成設計業務を受託支援し、地域と調和のとれた公営住宅の整備に努めた。また、避難者の生活環境とコミュニティーを維持するため当協会が独自に策定しホームページ内に掲載している「街区デザインガイドライン」の普及・啓発を図った。

受託件数： 9件

④ 相談・調査業務

土地区画整理事業等に関して寄せられる技術的な相談に対して、専門的な知識を有する職員を、県内市町村や土地区画整理組合等に派遣し、技術的な助言を行うとともに、協会顧問弁護士による的確な指導により迅速な解決を図った。また、多様なまちづくりを支援するため協会負担による予備調査を含めたプランニングを行い「再生のまちづくり」を支援した。

相談件数： 10件

⑤ 地域づくりやまちづくりを進めるNPO団体等に対する活動費支援事業

本年は新規団体を募集し積極的な支援を行うとともに特に学校の研究機関などへの周知を図った。

新規：3件（特別枠2件、一般枠1件） 計250万円

(3) 土地区画整理事業の普及・啓発事業

土地区画整理事業の理解を深め事業が円滑に促進されるよう、市町村や土地区画整理組合並びに一般住民に対する普及、啓発を図るため次の事業を行った。

① 区画整理事業貢献者の表彰

土地区画整理事業に著しい貢献のあった市町村職員1名について協会理事長賞の表彰を行った。

② 写真コンテストの開催

まちづくり参画の第一歩を踏み出すためのきっかけづくりとして、県内の魅力あるまちを「想

いを写そう！ふくしまのまち」と題した写真コンテストを行い、優秀作品を表彰し展示会を開催した。

応募作品数： 500点

表彰件数： 理事長賞 1作品、

〈一般部門〉 優秀賞 4作品、特別賞 3作品、奨励賞 7作品

〈学生部門〉 優秀賞 1作品

〈SNS部門〉 優秀賞 1作品、特別賞 2作品、奨励賞 3作品

③ 写真コンテストで入賞した作品等を使用したPR用カレンダーを作成し、関係機関に配付しました。

配布先： 国関係 13ヶ所、県関係 41ヶ所、市町村関係 56ヶ所  
その他 48ヶ所、計 158ヶ所（200部）

#### （４） 土地区画整理事業に係る技術者の養成事業

市町村が土地区画整理事業を円滑に実施できるよう市町村の担当職員を対象とした研修会を開催するとともに、土地区画整理セミナー等への参加者負担金を助成した。

① 関係市町村の区画整理担当職員を対象とした「研修会」等を開催した。

開催月日： 平成30年6月27日 参加者： 16名

② 土地区画整理事業に関する知識、技術の向上を図るため、公益社団法人街づくり区画整理協会等が主催する土地区画整理セミナーなどへの関係市町村職員の参加に対して延べ3市町9名への経費の助成を行った。